

1) 問1の話のときに、「二圃式農業」「三圃式農業」「移牧」「焼畑」という四つのキーワードについて、かなりテキトーな解説をしてしまっていますが(笑)、みなさんはそれぞれのキーワードについてどこで(あるいは時代)、どういう農産物(あるいは動物)を対象に行われている農法なのか、ということはしっかり整理をつけておきましょう!

2) 問3についてです。

解答例をいくつか挙げてみましょう。

例1。【やせた土壌であるハイデを改良し】【冷涼な気候の下】【混合農業と酪農を行う】

例2。【氷食作用を受けたやせた土地を改良し】【亜寒帯湿潤気候の下】【混合農業と酪農を行う】

【かっこ】で囲まれたところは、一つずつがそれぞれポイントです。これらは置き換え可能ですし、要はそういうことが書ければ大丈夫だということです。

3) 問4についてです。

まずは、「買い支え」の話について少し誤りがあったので正しておきましょう。「生産性の高い国」の農産物が安価になり、「生産性の低い国」の農産物が高価になるところまでは正しいです。ただ「買い支え」する対象は双方であり、「生産性の低い国」の値段は少しプラスし(このプラス分を「買い支え」金として負担)、「生産性の高い国」の値段は多くプラス(このプラス分を「買い支え」金として負担)するわけです。そうすると値段が同じになりますね。これが「統一価格」です。

あと、これは授業の構成の問題ですが、「買い支え」金の話のあとに関税の話が出てきて、そのあとにEUの財政圧迫の話が出てきますが、この財政圧迫の話、「買い支え」金が直接的な原因なので、まるで関税が原因のような順番になっていますが、間違わないように気をつけましょう!

そしてもう一つ余談ですが、1985年には農業部門の予算が、EU予算全体の75%にも上っていたようです笑。すごいですね!授業中に喋っただけであまり書かなかったことについて(80年代の詳しい政策)書いておくと、

「過剰農産物の無制限な買取をやめた」「過剰農産物の処理費用の一部を生産者の負担とした」「生産枠を設けて生産調整はかった」ですね!

それではお待ちどうさま、問4の解答です！といきたいのですが・・・。

ここまで書いたので、できれば自分で書いてみてください！そして、授業を見ているときに横にある「質問とか・・・」のところに「2013新潟大学問4は『』で大丈夫か」という投稿を勇気をもって、してみてください！みんなで添削しあいませんか??せっかくみなさんmanaveeにいるのだから！笑

ぼくも書けることは一緒に書いていくつもりです。せっかくなのでやってみましょう！みなさんの投稿を待っています^^